



# 学校だより

登校わくわく 学校いきいき 下校にここ

千葉市立千草台東小学校

No.8 (12月号)

令和7年12月15日



11月号のイモのつるの下にはこんな大きなイモがゴロゴロ実っていました。子供たちの実りも大きいといいな。

お世話になりました。良いお年をお迎えください。

校長 角田 淳志

朝晩の冷え込みも厳しくなり、本格的な冬を迎え、体調を崩しやすい日が続いています。例年よりも早いインフルエンザの流行の知らせの折、本校でも4つの学級において学級閉鎖を要する流行となりました。校外学習や学習参観の延期など、ご対応いただきありがとうございました。学校では、5・6年生が年明けの1月21日に予定されている球技大会に向けて、サッカーやミニバスケットボールの練習に励んでいます。

さて、学校では引き続き「挨拶」に重点を置いて指導を行っています。千草台東小の自慢は「挨拶」と言えるほどに定着してきています。

挨拶には、①相手の存在を認め、かかわりたいという意思を伝える。②相手に安心感・信頼感を与える。③相手の反応で、その日の気分や体調を知ることができる。などの効果があると言われています。つまり、挨拶は、「良好な信頼関係を築く第一歩」ということになります。また「子は、親や大人をまねて育つ」と言います。人間の学習の大半は、モデリングによるものだそうです。命令されてするのではなく、日常的に見聞きし、それをまねて（感化されて）身に付けるということでしょうか。となると、私たち大人の責任は重大です。挨拶を強要するのではなく、大人が相互に気持ちよく言葉を交わし、さりげなく子供たちにも言葉かけをすることこそが挨拶を定着させる近道ではないかと思います。そして、それが当たり前になるよう見守っていききたいものです。

今年も残すところわずかとなりました。あと10日ほどで子供たちが楽しみにしている冬休みとなります。慌ただしい年の瀬の中で、家庭や地域で過ごすこととなりますが、事故や怪我のないように、ご家庭でも十分ご配慮ください。ご家庭で「お手伝い（＝家族の一員としての仕事）」をするとともに、自立した規則正しい生活をすることや正しい判断で行動することを、この冬休みの家庭生活の中で育ててください。また、年末年始でたくさんの人たちとの出会いがあることと思います。地域の中でも、ぜひ声をかけていただき、多くの皆様に温かく見守られながらたくましく育てほしいと願います。4月から、本校の教育活動の推進につきまして、保護者の皆様、そして地域の皆様の温かなパートナーシップに感謝申し上げます。また、来年もよろしくご支援ご協力をお願いいたします。



【おはじき】



【カルタ】



【福笑い】



【折り紙】

～12月8日(月)菜の花サロンの皆さんをお招きして、おおぞら学級、1・2年生が昔遊びを教えていただきました。～

ひ

「ひとにやさしく」自分にも、お友達にも、優しくしましょう。

が

「がんばる」めあてをもって頑張りましょう。

し

「しっかり挨拶」しっかりと、千草台東小学校の自慢の挨拶をしましょう。